



1993年創刊、食にまつわる情報誌をリニューアル

キューピー通信 Vol.106

脳機能との見逃せない関係 「卵黄コリン」ってなんだ!?

2020年12月4日(金)に発行

キューピー株式会社

キューピー株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員:長南 収、以下キューピー)は、1993年から発行を続けている、食にまつわる情報誌「キューピー通信」をリニューアルして、Vol.106「脳機能との見逃せない関係『卵黄コリン』ってなんだ!？」を発行します。一般にはまだなじみの薄い栄養素「コリン」、中でも卵に多く含まれる「卵黄コリン」に迫ります。これまで冊子の形態で、主にメディア関係者向けに配布してきましたが、今号から自社サイトでのWEB閲覧に特化し、パソコン画面で見やすい横長のデザイン・文字量にリニューアルしました。

CONTENTS



https://www.kewpie.com/newsrelease/items/2020/items/pdf/2020/newrelease_20201204_P_Vol.106.pdf



「食べる」から「脳」へ、コリンの旅
食生活に脳は影響を受けるか

- #01 認知症のリスクとどう向き合う?
- #02 脳にいい!?「ブレインフード」

研究者に聞く—知らないと損をする「コリン」

- #03 そもそも「コリン」とは?
- #04 アメリカでは必須栄養素!
- #05 不足すると認知機能が危ない!?
- #06 メタボを防ぐ肝臓の味方!
- #07 動脈硬化や脳梗塞予防にも
- #08 「小さく産んで大きく育てる」は間違い!?
- #09 早めの食事指導で準備を!
- #10 日本人のコリン摂取—鍵は「卵」!
- #11 コレステロールの心配は無用

キューピーの取り組み—「食」と「健康」の課題解決のため

- #12 「噛むこと」の影響は計り知れない!
- #13 よく噛める食材「野菜」と卵を一緒に
- #14 食品メーカーから食生活メーカーへ
- #15 食生活の改善はスタートが肝心!
- #16 一人ひとりの食生活に卵を!

